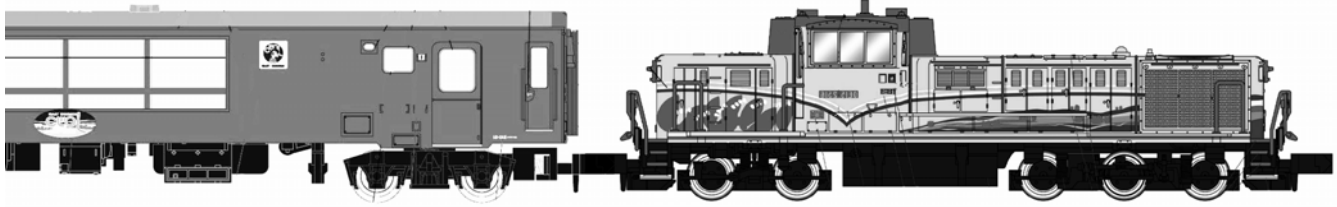


A1480	DE15-2516+50系 「富良野・美瑛ノロッコ号」4両セット	予価:18,800円(税別) JANコード:115107 カートン内入数:12
A1483	DE10-1660+50系 「釧路湿原ノロッコ号」6両セット	予価:21,900円(税別) JANコード:115138 カートン内入数:12



A1480

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)													
実車	<p>A1480 DE15-2516+50系「富良野・美瑛ノロッコ号」4両セット 富良野・美瑛ノロッコ号は、JR北海道富良野線で1999年6月11日から運転を開始した旭川～美瑛～富良野間を結ぶ列車です。51系客車を改造し、大型の窓や高床式構造により展望性を大幅に向上させたトロッコ車両です。オクハテ510-2はディーゼル機関車の総括運転が出来る機器を搭載し、客車側からの遠隔操作によりプッシュプル運転が行えます。オハテフ510-51は車掌室と便所、販売カウンターを設け、車端部には発電機室を備えます。ナハ29003は、富良野・美瑛ノロッコ号の増結用にワキ10000から改造され、2003年6月に登場しました。2005年4月より、牽引機が初代のDE15-2516から、イメージを継承しつつ配色を変更した2代目のDE15-1534に変更されました。</p> <p>A1483 DE10-1660+50系「釧路湿原ノロッコ号」6両セット 釧路湿原ノロッコ号は、1989年からJR北海道釧網本線で運行をしていましたが、トラ70000型からの改造車などを連結していた従来の編成が老朽化したため、1998年から51系客車を改造し、大型の窓や高床式構造により展望性を大幅に向上させたトロッコ車両が登場しました。オクハテ510-1はディーゼル機関車の総括運転が出来る機器を搭載し、客車側からの遠隔操作によりプッシュプル運転が行えます。3両編成で登場しましたが、1999年にオハテフ510-2を、2004年にオハテフ500-51が増備され、最大5両編成で運行されています。</p>													
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース列車シリーズの更なる充実。 ・一風変わった北海道の観光列車「ノロッコ号」を二種同時発売。 ・客車はルーバー、側面の丸太模様やロゴマーク板等の違いを、各車専用部品で忠実に作り分け。 ・最後尾のオクハテ510型はテールライトの他にヘッドライトも点灯し、推進運転に対応。ダミーカプラーも取り付け。 ・側面の柵にはエッチング製部品を採用し、繊細に表現。 ・各種ロゴマーク、号車札、エンド表記、ナンバーなど各種印刷済み。 ・ライトスイッチ付き(ON-OFF) ・黒染め車輪を採用。 													
A1480	<ul style="list-style-type: none"> ・先頭車は先代牽引機DE15-2516。ラベンダー畑やすすらん、虹などの複雑なイラストをボディ全体に渡って美しく印刷。緑色の手すり、グレーの継ぎ目ゴム等、実車の特徴を忠実に再現。 ・オハテフ510-51は部品共用の為、乗務員扉側妻面のテールライトが彫刻されます(非点灯)。 ・貨車から改造されたユニークな客車ナハ29003を連結。 ・印刷済ヘッドマーク付属。 ・編成 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>DE15-2516</td> <td>オハテフ 510-51</td> <td>ナハ29003</td> <td>オクハテ 510-2</td> </tr> <tr> <td>←ヘッド→</td> <td>←テール</td> <td></td> <td>テール→</td> </tr> </table>	DE15-2516	オハテフ 510-51	ナハ29003	オクハテ 510-2	←ヘッド→	←テール		テール→	JR北海道商品化申請中				
DE15-2516	オハテフ 510-51	ナハ29003	オクハテ 510-2											
←ヘッド→	←テール		テール→											
A1483	<ul style="list-style-type: none"> ・先頭車はDE10-1660。A1480とは異なり、客車との統一感が取れた塗装を再現。白色の手すり、タブレットキャッチャーの無い運転室側面などを実車に忠実に再現。 ・オクハテ510-1の屋根上には鐘を別部品で取り付け。 ・またスカートはA1480のオクハテ510-2とは形状が異なります。 ・オハ510-1の乗務員扉側、オハテフ510-2、オハテフ510-1、オハテフ500-51は部品共用の為、妻面のテールライトが彫刻されます(非点灯)。 ・印刷済ヘッドマーク付属。 ・編成 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>DE10-1660</td> <td>オハ510-1</td> <td>オハテフ 510-2</td> <td>オハテフ 510-1</td> <td>オハテフ 500-51</td> <td>オクハテ 510-1</td> </tr> <tr> <td>←ヘッド→</td> <td>←テール</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>テール→</td> </tr> </table>	DE10-1660	オハ510-1	オハテフ 510-2	オハテフ 510-1	オハテフ 500-51	オクハテ 510-1	←ヘッド→	←テール				テール→	JR北海道商品化申請中
DE10-1660	オハ510-1	オハテフ 510-2	オハテフ 510-1	オハテフ 500-51	オクハテ 510-1									
←ヘッド→	←テール				テール→									
付属品	行先シール1枚、ヘッドマーク2枚													